

製品名: RYK ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02801**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.6mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 68 kDa; Observed MW: 72 kDa

抗原情報

遺伝子名	RYK
別名	ERK 3; JTK5; JTK5A; Ryk; RYK1; Vik
遺伝子 ID	6259
SwissProt ID	P34925
免疫原	ヒト RYK の合成ペプチド

背景

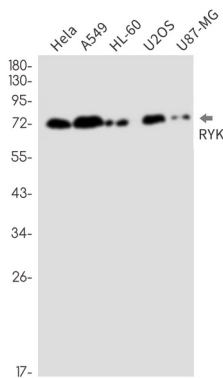
WNT1、WNT3、WNT3A、WNT5A などの Wnt タンパク質の FZD8 との共受容体となる可能性がある。ニューロンの分化、軸索誘

導、脳梁の形成、神経突起の伸展に関与する。WNT3 刺激に应答して、受容体の C 末端は膜貫通領域で切断され、C 末端の細胞内産物が細胞質から核へと移行し、そこでニューロンの発達において重要な役割を果たす。

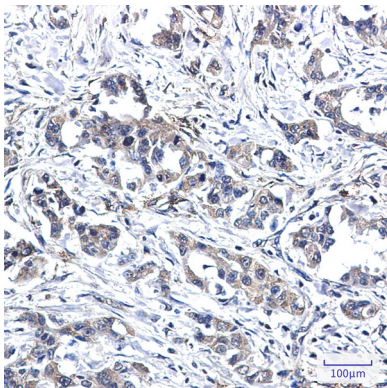
研究分野

-

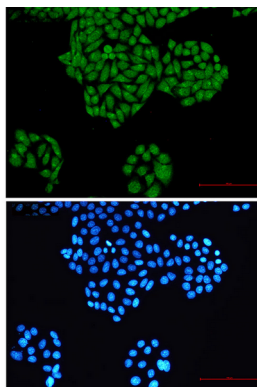
画像データ



RYK 抗体を使用した HeLa、A549、HL-60、U2OS、U87-MG 溶解物中の RYK のウエスタンプロット分析。



RYK 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



RYK 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の RYK (緑) の免疫細胞化学分析